

サクラサク さんだの春がやってくる

さくらイベントの詳細は
このマーク🌸を目印にチェック!



観光協会 HP



三田市 HP

TOPICS_02

特にお知らせしたいこと

三田市の武庫川沿い約 25km 区間に、約 5 千本の桜が連なる「武庫川さくら回廊」。瀬戸内海から日本海までの川沿いに約 5 万本の桜で築かれた桜づつみの一部です。30 年経った今も変わらず咲き誇る桜は、みんなの手により育み愛されてきたまちの宝物。年に一度、桜咲く季節が今年もやってきます。さまざまな催しをお楽しみください!
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止・延期する場合があります。

3月

15日

～ 4/15



さんだ桜の名所案内と桜の写真展

写真や動画で満開の桜をお見せします!

場所=市役所本庁舎 1 階
シティセールスコーナー

さくら
メッセージボード

三田の桜への思いや桜にまつわる思い出をメッセージカードに書き、みんなで桜を満開にしよう!

場所 | 市役所本庁舎 1 階
郷の音ホール 1 階

#さんだの桜 Instagram キャンペーン

三田の桜の写真に「#さんだの桜」をつけてInstagram に投稿しよう!
皆さんイチオシの桜の写真の中から 3 点を選び、記念品を贈呈します。お楽しみに!

4月

1日

～ 4/7

春のさんだ花巡り
タクシーツアー

Instagram キャンペーン



アウトドアを満喫! 花巡りや体験ができる日帰りツアー!
コース=①藍本桜 ②武庫川桜 ③小柿・高平桜とアマゴ釣り ④花のじゅうたん ⑤つつじ見学と陶芸体験
申し込み・問い合わせ= 3月1日から実施日の 10 日前までに、参加者全員の住所・名前・電話番号を、電話で、神姫観光(株)(0794-70-7106)

4月3日、4日限定
紙のお城をつくらう!

ピンク色の桜トンネルなどを設置! 三田保育所の園児が作ったペットボトルポンボリを展示します!



時間= 18 時～ 21 時
場所=郷の音ホール
ふれあい広場

「ミニ三田城」の
ライトアップ

桜イルミネーションの
設置



武庫川さくらと灯りの
プロムナード

時間= 18 時～ 21 時
場所=郷の音ホール
武庫川堤防周辺



スタンプラリー参加店(飲食店など 50 事業所)のスタンプ 4 つで、三田牛など特産品が当たる抽選に参加できる!
※スタンプラリー台紙はキッピーナビ・パスカルさんだ一番館物産コーナー・各参加店舗で配布

2日

～ 4/7

さんだ観光ガイドと歩く「さくらと歴史をめぐるツアー」

時間= 9 時 30 分～ 12 時 30 分 (4月5日は実施なし)
費用= 600 円(お土産付き)
定員= 平日 5 人、土・日曜 10 人
コース= 三田城跡、天満神社、旧九鬼家住宅資料館など
申し込み・問い合わせ= 実施日の 7 日前までに、参加者全員の住所・名前・電話番号を、電話またはファクスで、キッピーナビ(JR 三田駅南出口すぐ) 563-0039 FAX 563-0083)



4日

ノルディック・ウォーキング & ストリートライブ

時間= 10 時～ 13 時
集合場所= 郷の音ホール駐車場
定員= 先着 100 人(希望者には無料でポールを貸出)
対象= 4.8km を完歩できる健康な人(小学生以下は保護者同伴)
その他= 郷の音ホール駐車場を利用する場合、駐車料金が必要です。
申し込み= 3月1日～ 19 日に、住所・名前・年齢・連絡先を、電話、ファクス、eメールのいずれかで、文化スポーツ課(559-5022 FAX 563-7776 eメール bunkasports@city.sanda.lg.jp)



三田ゆかりのシンガーソングライター「ミチコ」さんが登場!

時間= 11 時～ 13 時
場所= 郷の音ホール駐車場横の広場

いつまでも桜咲き、人集い、賑わうまちであるように

富士が丘は桜の木が大変多く、春はあちらこちらで花が咲くきれいなまちです。しかし、憩いの場である車池公園の桜が弱ってきており、平成 25 年から市と協定し、有志で治療活動を行っています。枯枝の切断や防腐処置、根元への肥料やりなど、作業は大変ですが、毎年元気に咲く桜を見ると嬉しくなります。今後も桜に人が集い、憩いの場であることを願い、活動を続けます。



富士が丘 魅力あるまちづくりサークル
桜守り部会 山口 正治 さん(写真右)

枯れゆく桜——三田の桜並木を守りたい

武庫川さくら回廊の桜の多くはソメイヨシノです。このソメイヨシノが「てんぐ巣病」で枯れてきており、現在、防除の方法はありません。それでも何とかして三田の財産である桜並木を守りたい。その一心で、殺菌力のある竹酢液を活用し、6 年前からその効果を実験しています。まだ有効な結果は出ていませんが、これからのできる限りのことに挑戦していきたいです。



(公社)三田市シルバー人材センター
竹炭研究会 代表 佐藤 匡昭 さん

満開を迎えるための 350 日

多くの人に愛されている桜ですが、1 年の内、350 日は苦勞のかたまりです。大量の毛虫や落ち葉、歩行を遮る枝——挙げればキリがありません。特に田畑の近くは下草刈りや折れた枝拾いなど、農家の皆さんが大変な思いで手をかけてくださっています。桜はそうした周囲の人に守られてきたもので、感謝しかありません。



三田市道路河川課
課長 島田 浩明 さん

平成 3 年から、県をあげて取り組んだ「ふるさと桜づつみ回廊事業」。貴志で実施した記念植樹式典では市民が桜を植樹。三田の「武庫川さくら回廊」は、ここから始まりました。
それから 30 年。毎年、まちを優しい春色に染める桜は、私たちの心を和ませる大切な存在となりました。咲き続ける桜は、大切に育んできた皆さんの想いでもあります。そんな桜にまつわる取り組みを紹介します。



ふるさと桜づつみ回廊記念植樹(貴志・平成 3 年)

三田の桜に想いを込めて

INDEX

TOPICS

情報コーナー

みんなのひろば

子育て News

保健だより・休日診療

相談・生活

連載・フォトニュース